

# 11月14日(月) 市民会館で第37回雪シンポジウムを開催しました

雪シンポジウムは、雪を利用した活力ある地域づくりと明るい雪文化の創生について考えるシンポジウムで、日本雪工学会 上信越支部と新潟県内の自治体が共催で開催しています。今回は「雪国からの貢献 ～雪が降る。知恵が積もる。～」をテーマに、パネルディスカッションや基調講演が行われました。

開会式では、実行委員長の林市長があいさつし、「短い時間ですが、雪国の発展のための第一歩のための有意義な時間となることを祈念したい」と話しました。

パネルディスカッションでは「雪国からの貢献」をテーマに、長岡技術科学大学 上村靖司教授が進行を行い、5人のパネリストが雪国で行っている事業などの説明や意見交換などを行いました。

基調講演では、小泉進次郎衆議院議員が「雪国から始まる、環境と経済が一つになる時代」のテーマに沿って講演を行い、参加者を引き込みました。

シンポジウムには405人が参加し、終始和やかなムードで会場での催しを楽しんでいました。



## 国際大学留学生

### お国自慢コーナー ～ boast of my country ～

ガンビア共和国 アントニー メンディさん

#### 私の国はこんなところ

ガンビアは西アフリカに位置する小さな国です。国土は大西洋に面する以外、三方をセネガルに囲まれ、国の真ん中をガンビア川が流れる珍しい地理をしています。主に観光産業がGDPを占め、国は郷土料理などで観光の推進をしています。国民が好んで食べる郷土料理「ベネチン」は、トマト風味の炊き込みご飯で、新鮮な魚やトマト、キャベツ、ニンジン、ローレルなどを炊き込みます。ベネチンはアフリカ全土ではジョロフライスと呼ばれ、なじみのある料理となっていますが、セネガル・ガンビアがその発祥地域となっています。

#### 南魚沼市に住んで感じたこと

日本に来て一番印象深い経験は、八海山トレッキングです。ロープウェイに乗るのも、トレッキングをするのも初めてのことでした。登る前、友達には登頂するまで1時間もかからないと断言しましたが、仲間全員が登頂するまで3時間もかかるほど簡単な山ではありませんでした。紅葉の中のトレッキングはとてもいい経験となりました。南魚沼は、礼儀正しい人がたくさんいて、美しい自然にあふれる農業の街です。



#### 編集後記

元環境大臣の小泉進次郎衆議院議員の講演を、先日開催された「雪のシンポジウム」でお聞きすることができました。小泉議員が発声するたびに、聞き漏らすまいと集中し引き込まれる観衆。役者が違うとはこのことでしょうか。(N. K)

#### 今月の表紙

12月16日(金)、塩沢公民館でしめ縄作り教室が開催されました。初めて参加する人が多く最初は戸惑う様子も見られましたが、講師の丁寧な指導や参加者同士が声を掛け合い、楽しみながら作りあげていました。完成したしめ縄飾りを手に、手作りの喜びを感じられていました。

#### 市民の動き 令和4年11月末日現在 ( )は対前月比

●人口 54,011人(-54) / 男26,438人(-19) 女27,573人(-35) ●世帯数 20,261戸(-13)